



中南信支部 第一回総会までの歩み

上田高校同窓会中南信支部は、1994年の誕生から今年二十九回目の支部総会を迎えます。50人余の出席者でスタートした同支部は現在、会員数約580人を誇り、多種多様な職種の同窓生たちが世代を超えて交流を深めるという、ほかの支部には見られない特色を持っています。支部の成り立ちを知る3人の同窓生に歩みを振り返つてもらいました。



笠原一洋さん

笠原 直接関わっていない  
んですが、当時の同窓会長の  
故金子八郎さん（元シナノケ  
ンシ会長）が、上田高校設立  
百周年を迎えるのを記念して  
中南信にも支部を設けたいと  
動いたのだと思います。松本  
市で影響力を持ち、同窓生が  
数多く在籍する信大医学部と  
八十二銀行に中心になつても  
らおうと、根回しを始めまし  
た。そこで、信州大医学部に  
ついては、当時同窓会理事だ  
った小林茂先生のご親戚で、

◇登場人物 ◇  
 ○同窓会本部顧問 笠原一洋さん（53期）  
 ○中南信支部初代支部長 小林茂昭さん（54期）  
 ○中南信支部初代幹事長（現関東同窓会） 成澤文和さん（65期）

さんなどのお勧めで、何度も準備幹事会を開きました。そして、本部から初代の中南信支部長になつてくれと推薦されました。夢多き青春時代を過ごした母校への熱き想いがあつたので、引き受けさせていただきました。当時、たまたま1998年に開催された長野冬季五輪組織委員会（N A O C）の医事委員長などを務めており、県内全域の医療機関に協力をお願ひする立場にあり、会員を確保する意味で都合が良かつた面もあります。

医学部の教授として活躍されていた小林茂昭先生に白羽の矢が立ちました。わたしは、個人的にお付き合いのあつた伊藤伝兵衛さん（元上田ガス社長）のお嬢さんが、小林茂昭さんの奥さまということもあって、親しみを持つてございましたのを覚えていて、同窓会長だった金子八郎さん、理事の小林茂さん、元八十二銀行預取の成沢一之

(現三菱食品)の松本市内にある子会社に役員として出向していました。1993年秋ごろ、取引のあつた八十二銀行松本支店の塩川豊さん(66期)から支部立ち上げの話を聞いて、協力を頼まれました。その時は、軽い気持ちでお引き受けしました。

一支部設立で苦労したこと  
などは

をして、小林茂昭さんに支部長が内定した後は、支部の設立についての具体的な準備は小林さんたちにお任せしたと思いますよ。

成澤 小林茂昭先生が支部長ということだったので、副支部長や幹事ら役員を誰にお願いするか、分厚い同窓生名簿を見ながら、候補者を選んで小林先生に相談しながら進めていったように記憶しています。

小林 会員をリストアップしたところ、当時は250人の上田中学ならびに高校出身者が中南信地方におられました。

成澤 小林先生は当時、信州大学医学部の教授だったことから、信大の同窓生に声がけしてもらい、会員確保に尽力していました。役員については、ある程度めどが付いていたときました。役員で手分けして、候補者の職場をお願いに上がりました。面識もなく、果たして承諾してくれるかも分からず、苦労し



成澤文和さん

た思い出があります。  
**小林** 幸い意欲的かつ能力と人間性に富んだ役員の方々が諸職種から推薦され、快く引き受けさせていただきました。  
**成澤** 1994年春には、副支部長に就く武村洋治さん（8期）がお勤めになつていた支社の会議室をお借りして、顔合わせをしました。設立総会の時期などを打ち合わせましたが、支部名を中信か中南信にするかで意見が出たのを覚えています。同窓会名簿からみて松本地区の在住者がかなりいまして、そこから名称は中信支部にしようという声が上がりました。しかし、今後の南信地区への会員拡大を考慮して、中南信支部という名前に落ち着いたと思います。  
1994年7月には、塩川さんと一緒に同窓会長だった

金子八郎さんを訪れ、秋には設立総会が開催できそうだという話を報告しました。当時金子さんも中南信に支部がないことを気にしておられたました。それで涙を流さんばかりに喜んでおられたのがまぶさしく焼きついています。

小林 活動内容も詰めました。年一回の総会を秋に行い

毎回、母校の校長先生ならびに同窓会長ほか理事の方々、そして、関東、関西、長野支部長さんらが来賓として出席していただきようになりました。総会には必ず特別講演を企画して、特に同窓生の中から各方面の専門家、話題性のある人、また著名人にお願いして講演をしてもらうことを決めました。

成澤 順調に進んでいた準備でしたが、最終段階にこぎつけた時にとんでもないことに気付きました。小林先生やほかの先輩方のアドバイスを受けながら何回も会合重ねてぬかりなくやつてきたと思つていたのですが、通信費や印刷費などの資金が全くないことに気付いたのです。立て替え額は覚えていませんが、塩川さんたちに工面してもらつて、総会を開催しました。振り返れば、小林先生をはじめ幹事や職場の後輩の同窓生に手伝つてもらったことが大きになりました。

設立後の活動状況は

小林 総会への参加者は、毎回ほぼ50人程度で推移してきましたが、十回目を過ぎたころ、メンバーが入れ替わつたりして、ややマンネリ化し始めました。ただ、私たち中南信支部の特徴であり、推進力の源になつたのが幹事会でした。幹事会は月例で行われ、事務連絡の後はアルコールがあり、和気あいあいのコンパになり、楽しい時間を過ごす

総会とトピックス

**設立総会**: 松本グリーンホテル: 1994年(平成6年)11月12日  
同窓会本部の要請を受け、舟田智理氏(51期、故人)他9名の  
発起人で設立、来賓含め50余名の参加  
小林茂昭支部長(54期)、舟田智理・武村洋治(58期)副支部  
長、成澤文和幹事長(65期)でスタート

第2回：梅風閣  
中澤健二副支部長(55期)を選任  
第2回：松本篤士、木元

## 第3回：松本グリーンホテル 記念講演の開始

記念講演の開始

# 「Atlanta Olympic における救急医療」 信州大学病院

信州大学病院救急部副部長 奥守敏氏  
第4回：松本グリーンホテル  
「長野オリンピックの救急医療とドーピング」  
信州大学医学部 小林茂昭氏(54期)

**第5回：松本東急イン**  
林五介「副支部長(54期)を選任、久保田信二幹事長(61期)  
「テレビの現在・過去・未来」  
長野放送松本支社長 武村洋治氏(58期)

長野放送松本文

道祖神研究家 石田益雄氏(54期)  
「チェルノブイリ原発事故後のベラルーシ共和国に対する医療協力」 信大医学部 小池健一氏(67期)

第7回：松本東急イン  
100周年記念大会 中南信支部会報第1号発行  
「日本のグローバル化はなるかー海外生活の経験よりー」  
住商リース(株)社長 石井光春氏(54期)

第8回：ホテルモンターニュ松本  
「私と Chernobyl と 小児甲状腺癌」菅谷昭氏(60期)  
第9回：ホテルモンターニュ松本

「アメリカ人になった一日本人の私見」  
(株)ハーヴースプロジェクトマネージメント社長 Ms. Kimiko Powers (54期)  
「ハウスラブヨッホのホモ・ティロレンシスについて」  
彫刻家・画家 直道英氏 (54期)

彫刻家・画家 真道茂氏 (54期)  
第10回: 松本ホテル花月  
「人間の尊厳-不妊治療を通じて-」  
謙訪マタニティークリニック 根津八紘氏

「役者くずれの裏街道」アドエジソンズ顧問  
市河富弘氏(54期)  
地域幹事導入  
第11回・松本ナニル花月

第11回：松本ホアル花月  
「東京のそば 信州のそば 脱線話」  
フリーライター 金子万平氏(58期)  
職域幹事導入

第12回：松本ホテル花月  
「メディアのきのう、きょう、あした」  
元日本放送協会 監事 黒川次郎氏(54期)

第13回：松本ホテル花月  
菅谷昭支部長(60期)を選任、伊藤清志幹事長(71期)

「試百難」教育で一番大切なものは「心」  
上田高校 校長 藤本光世氏  
第14回：松本ホテル花月  
「舞台芸術のビジネス」

「舞合云術のヒント」  
(株)ジャパン・アーツ副会長 関田正幸氏(63期)  
会費制導入 年¥1,000  
第15回:松本ホテル花月

「うつの時代を生きる“大人の生きる力”」  
コミュニケーションズ・アイ代表 伊藤かおる氏  
第16回：松本ホテル花月

第16回：松本ホテル花月  
「金融雑感～このごろの金融事情～」  
八十二銀行頭取 山浦愛幸氏(63期)

「『香』の向こうに—熱帯雨林と日本人」  
信州大学 准教授 金沢謙太郎氏(85期)  
第18回: 松本ホテル花月

「環境講演とコカリナコンサート」  
コカリナ奏者 黒坂黒太郎(正文)氏(66期)  
旅費規定新設 総会参加費値下げ(¥7,000、学生¥3,000)

旅費規定新設、総会参加費値下げ(¥7,000、学生¥3,000)  
第19回：松本ホテル花月  
「フロンティアへの挑戦～はやぶさイオンエンジン開発～」  
日本電気株式会社 宇宙事業開発戦略室 シニアマネージャ

ことになりました。現在は、松本市中央1丁目にある「たぬき」を幹事会の会場に使っています。幹事以外のメンバーやの参加も自由で、時にはゴルフを企画したり、日帰りの写生旅行で東信地方に行ったりしたこともあります。

員の構成に広がりがありました。後にエプソンを中心に若い人たちも入ってきて、若い世代が活躍しているというイメージがあります。だからなのか、外から見ていると非常におアットホームで良い雰囲気でしたね。

今後の中南信支部に期待のお言葉などを

笠原 中南信支部の特徴である若い世代や女性の会員を取り込んでますます発展していくつてほしいです。中南信支部とはいえ、まだまだ松本地域が中心になつてゐる感じがします。今後は、南信地方にも会員を広げていつてほしい

ですね。成澤わたしは1999年に東京への転勤が決まり、後任の幹事長に毎回総会にご出席願つた久保田信一さん（61期）に引き受けいただき、中南信支部の活動から離れました。中南信支部の今後の発展には、ホームページの開設ゴルフやテニスなどの同好会の設立はいかがでしようか。もし、現在実行していればご容赦のほどを。またホームページは、65期関東同期会の例を参考にしてもよろしいかと。関東同期会のホームページ（<http://uedakant.sakurane.com>

じp／＼から閲覧することができます。支部設立から20年経ちましたが、これがからますますのご発展を心よりお祈りいたします。

小林 2006年に支部長が交代して菅谷昭さんが第二代支部長に選出されました。わたしと同じ信州大学医学部を出身母体にしていますが、行政関係という特徴を生かし推薦されました。本人は医学・医療のしつかりしたベーチスを持つた温かいお人柄で、人気のある松本市長です。菅谷支部長体制になり、役員陣も強固になり、総会参加者も

増加傾向にあり、同慶の至りです。何よりも中南信支部の特徴は、ほかの支部に比べて、総会参加者の年齢が若いことです。そして、明るい女性同窓生の参加が増えつつあることです。蛇足ですが、当初は上田染谷高校同窓会とも連絡して参加者を招いておりました。が、現在では不肖わたしの家庭のみが時々お邪魔しているのです。今後も、母校のますますの発展と、中南信支部の永続を願います。（小林さん）の顔写真は第一面に



松本転居頃末記

福田礼子(72期)

昨年末、松本に越して参りまして、東京と二地域居住をしております。

目覚めれば野鳥の大合唱、お陰様で快適でした。

油製造の店も沢山あり、又、和服を着る私には“杉の下駄の専門店”なんて嬉しい驚き。。。他の街では少なくなりつている“専門店”や“手作り”が多いと感じます。

私は、この街の市民が賢くエライのだ、と思っています。そんな日常ですが・・・、実は、東日本大震災に後押しされての、疎開です。

私はテレビ番組などの映像制作をしており、2000年にチエルノブイリ原発事故による被災者のドキュメンタリーフィルムをつくりました。ど

そこで「放射能とは何か」「放射線治療とは」「原子力発電とは」「自然と共生するエネルギー開発」といったテーマの番組を作り続けました。



福田礼子さんの紹介（ワーキングネームは、旧姓の古市礼子）

(株) A+LIVE プロデューサー

日本文化や経済番組をテーマとする一方で、社会問題にも長期に取り組み『生きる力20歳～チャレンジ～』

戦時下、隠されていた大地震『幻の東南海大地震～マグニチュード7.8の恐怖』放射線治療をわかりやすく描く『日仏北欧 放射線治療って怖くない？！』  
(科学技術図書文化研究会科学大百科)

終士医療者として『白人先生先生』（書籍：小堂館上川発吉著）

終末医療を考える『自分を主とする』（著編：小平賀よし子）  
二十九編組のものを開きDVD『田原紹一郎の遺言』

ナレッジ番組そのものを買うDVD『田原総一郎の遺言』

(～藤王子/八平連)

村上龍の経済番組「カシフリア宮殿」

B・Cチームとなつた。さて荒天の中、眼鏡が吹飛び足がツリながらも口だけが健在の武村先輩(58期)、低めの球筋で着実に攻めて行く県アマ参戦の雄、大口先輩(59期)、百叩きの刑となつたが結



SBC長野県高校OB対抗ゴルフ大会  
2013.07.03.8.40.07 豊利カントリークラブ

窓会的結果となり七十代の健在ぶりが確認され来年の再会と健闘を誓つて散会。

(写真説明)  
前列より上田A・B・Cチー  
ムの出発前の雄姿

## 職場訪問

### 『信濃毎日新聞社』の巻

長野県民に地域の身近なニュースから世界の動きまで日々伝えている信濃毎日新聞社。今回は、「信毎」の略称で親しまれる地元新聞社における広告分野を長年担当して勤めの3人にうかがいました。それぞれ、新聞社の経営を支える広告分野を長年担当して活躍されています。



土屋光弘さん

【松本本社副代表の土屋光弘さん（71期）】

意見を表明する論説担当、現場の取材記者として活躍されていました。

つこも良い思い出です。上田高校に喜び勇んで進学しましたが、振り返れば、自分が将来についての明確なビジョンもなく、不安を抱えて思いましたが、振り返れば、自分が青春時代を救ってくれたのが、映画でした。

ました。市街地にはない、里山や田園のほのぼのとした景色が好きでしたね。中学校時代、父親に連れて行かれた北アルプス檜ヶ岳で登山に目覚めました。冒險家植村直己の「青春を山に賭けて」など、山岳関係の本を読みあさりました。

高校時代は勉学そっちのけで山岳班の活動に励みました。上小の里山を30山選んで、自宅から自転車と歩きで踏破しようとしたり、授業の後に太郎山に登つたり。荷物を背負つて山中を走つてタイムなどを競う山岳競技にも打ち込みました。勉学に打ち込もうと信大農学部に進みましたが。入学2ヶ月後には山岳部に入つていました。年間100日超は山にこもり、休学し北美最高峰のマッキンリーも登りました。ただ、限界を感じました。

登山を通じて目にしたのが、高齢化と人口減が進む里山の現状でした。学生時代の調査で、ある山村の活性化に取り組む住民に聞き取りをしていました。

里山や田園のほのぼのとした景色が好きでしたね。中学校時代、父親に連れて行かれた北アルプス檜ヶ岳で登山に目覚めました。冒險家植村直己の「青春を山に賭けて」など、山岳関係の本を読みあさりました。

高校時代は勉学そっちのけで山岳班の活動に励みました。上小の里山を30山選んで、自宅から自転車と歩きで踏破しようとしたり、授業の後に太郎山に登つたり。荷物を背負つて山中を走つてタイムなどを競う山岳競技にも打ち込みました。勉学に打ち込もうと信大農学部に進みましたが。入学2ヶ月後には山岳部に入つていまし



松崎林太郎さん

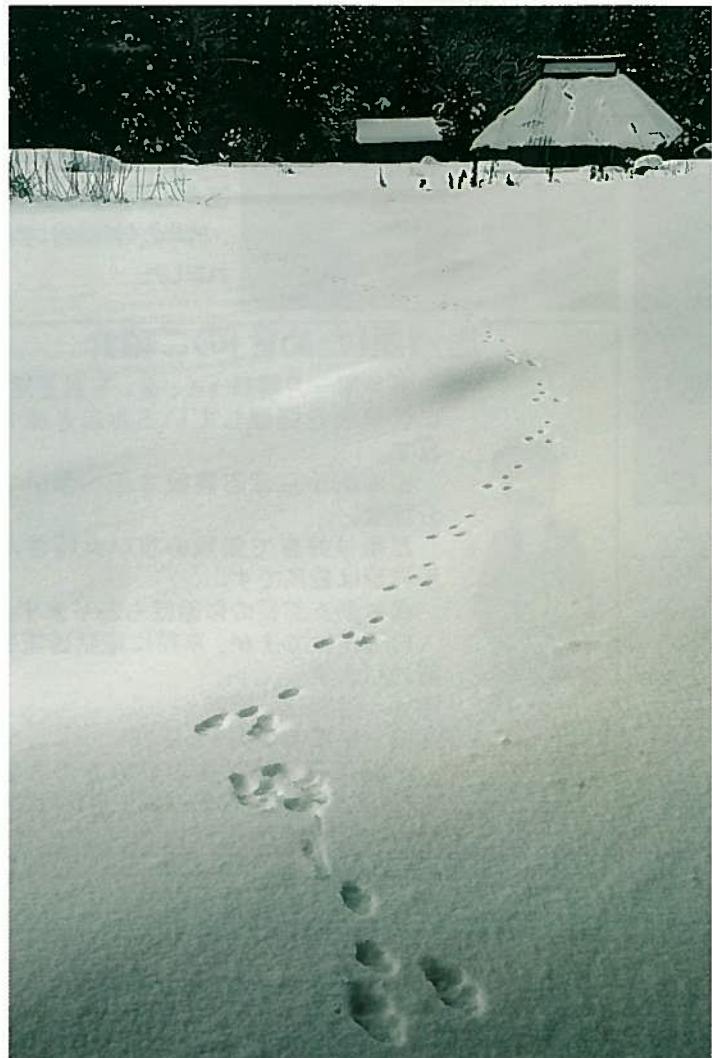
る際、住民が自分たちの活動を取り上げた地元新聞をうながすに読んでいる姿が印象に残りました。2005年、信毎に入社しました。

飯田支社、須坂支局、松本と勤務し、事件事故から市政を担当して、われらが中南信支部長を取材する機会もあります。大先輩である菅谷市長の定例会見で、少し厳しい質問をしなければならない時は緊張します（お手柔らかにお願いします）。

取材相手が喜んでくれる明るい話題ばかりでなく、弱者の立場から行政の問題点や街の課題を掘り下げるのが役割です。苦労して記事にしたことで、住民意識が変わったり政策の方向性に変化が見られたりした時がうれしいです。

松本本社では、老朽化が進む公営団地が並ぶ寿台地区（吉村先輩一家にはお世話をなりました）で、「孤独死」などの問題を取り上げた連載が良い思い出です。

ただ、松本に赴任して、再び



「朝帰り」

## 趣味は… 飯田忠男（56期）

「趣味は？」と問われれば、即座に『ゴルフ…』、と、答えていたのは15年も前の話になるのだろう。いやがる女房を引っ張り込んで無理やり手ほどき…数年後にはスクランチでやられる始末。オレも素人仲間ぢやあちょっとした腕前(HDC8)だったんだけどなあ。腰痛を大義名分にして、ふつつりゴルフをやめた。亭主の威厳ってヤツがありますから(汗)。

近年は、趣味は「写真」ということにしているのだが、これもあやういことになりそうだ。

写真に興味を持ったのは中学生の頃だから、写歴半世紀以上…デジタル時代になつても、あいかわらずモノクロ写真をやっている。テーマは“塩の道”…写真界の芥川賞、プロの登竜門ともいわれる前田真三賞に挑戦8年になる。この賞が取れたら死んでもイイ、って、思う。もしも、受賞できたら、もっと生きてみたいと思うのだろうが(笑)。

それを、なんと！女房にさらわれてしまったのだ。

《手をとって 教えた妻に追い越され  
うれしくもありさみしくもあり》  
複雑な心境だ。

これからは趣味は「酒」ということにしようかな。これなら生涯、女房の後塵を拝することもないだろうから(爆)。

第一月曜日、中南信支部の恒例の飲み会？…「たぬき」の女将さんの手料理もさることながら、気のおけない仲間と飲み交わす酒は得も言わぬ至福だ。

# 会員短信

(昨年の返信はがき等から)

**深澤昌美** (49期・箕輪町)

・傘寿を迎える健康に感謝。

・長男が三世帯住宅新築中。孫達

と同居に胸膨らませ

・ゴルフコンペ参加を八五歳まで延

長変更(五歳追加延長)

・町民友会(民生委員OB会)会長

就任

・毎朝一万歩ウォーキング六年目  
(約一時間半)

**林庄平** (52期・下諏訪町)

四〇年間続いている朝のラジオ体操。

NPO法人全国ラジオ体操連盟による指導講習会でNHKで

お馴染みの西川佳克講師から二

時間の実技指導を受けた。その目

的、理論の奥深さを認識した。た

かがラジオ体操されどラジオ体操。

今後も健康維持、体力維持のた

めに、朝六時半の体操に励みた

い。

**北野由紀** (78期・塩尻市)

文化祭で菅谷昭先輩に講演をしていただき、生徒達(南安曇農業高等学校)も熱心に聞いていました。良い刺激を与えていただきありがとうございました。

**梨子田雅直** (79期・松本市)

松本山雅につかりはまつてしましました。緑の六文銭をバックに頑張れ!塩沢君!

**田玉勝己** (84期・松本市)

学校現場から教育行政(長野県体育センター)に移って二年目です。現場も教育行政も課題山積!!すべては“未来ある子ども達のために”頑張っています。

**佐藤光司** (110期・松本市)

人生初のひとり暮らし。色々大変だし、風邪をひいたときはとてもつらかった。(信州大学)

上げて八年。障害を持ついてもさまざまな社会資源やサービスを利用して自立をめざす人が増えてきました。

**池田誠一** (58期・安曇野市)

古希を迎えましたが、ISOの審査員の仕事を続けています。

**前澤隆男** (64期・松本市)

第四回アルプスあづみのセンチュ

リーライド(自転車)に参加して、一六〇kmを完走することができました。風圧や坂道など人力では実に大変なことを毎回感じていましたが、今回はことさらでした。

自動車のありがたさをしみじみ実感しました。

**石川久雄** (76期・松本市)

会報の所々に挿入されている武村洋治さんの絵は、ほのぼのとして暖かみがあり、とても好きです。

・傘寿を迎える健康に感謝。

・長男が三世帯住宅新築中。孫達

と同居に胸膨らませ

・ゴルフコンペ参加を八五歳まで延

長変更(五歳追加延長)

・町民友会(民生委員OB会)会長

就任

・毎朝一万歩ウォーキング六年目  
(約一時間半)

**林庄平** (52期・下諏訪町)

四〇年間続いている朝のラジオ体操。

NPO法人全国ラジオ体操連盟による指導講習会でNHKで

お馴染みの西川佳克講師から二

時間の実技指導を受けた。その目

的、理論の奥深さを認識した。た

かがラジオ体操されどラジオ体操。

今後も健康維持、体力維持のた

めに、朝六時半の体操に励みた

い。

・山形大学、モンテディオ山形、佐川印刷SCなどを経て松本山雅FCへ。

・2009年にはJFL得点王/ベストイレブン。

・昨年の支部総会に参加してくれました。



**松本山雅 FC 塩沢勝吾選手(99期、背番号19番)を応援しよう！**

いつも応援ありがとうございます。諸先輩方の応援のおかげで、今地元のチームでプレーすることができます。

より上田高校の名が全国に広がり、また後輩たちのお手本となるよう、日々精進していきたいと思います。

J2の試合は全国各地で行われますので、お近くで開催の際にはぜひスタジアムに足を運んでいただけたらと思います。

応援よろしくお願いいたします。

**塩沢選手からのコメント**

今後の試合日程
10/20(日) 16:00~ヴィッセル神戸
10/27(日) 15:30~アビスパ福岡 *
11/03(日) 13:00~横浜FC
11/10(日) 13:00~モンテディオ山形 *
11/17(日) 14:00~V・ファーレン長崎
11/24(日) 12:30~愛媛FC *
* の試合はアルヴィンでのホームゲームになります。応援に行きましょう。

**上田高等学校同窓会 中南信支部**

**居酒屋「たぬき」のご紹介**

毎月第一月曜日(1、2、5月を除く)に幹事会を開催しているお店を紹介します。

松本駅から深志高校方面へ歩いて5分程度。

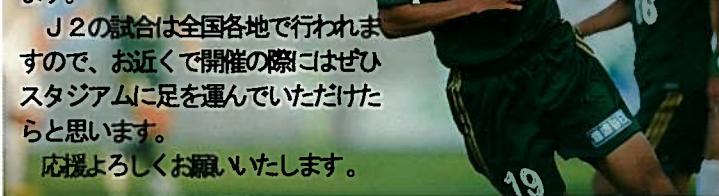
お祭り好きで気風の良い女将さんの手料理は最高です。

武村副支部長の似顔絵もあります。

日曜定休ですが、事前に電話確認をお薦めします。

電話: 0263-35-9596  
住所: 松本市中央 1-15-26

上記幹事会は幹事以外の方でも参加していますので、090-4230-4151にお問い合わせください。



## 今後の試合日程

10/20(日) 16:00~	ヴィッセル神戸
10/27(日) 15:30~	アビスパ福岡 *
11/03(日) 13:00~	横浜FC
11/10(日) 13:00~	モンテディオ山形 *
11/17(日) 14:00~	V・ファーレン長崎
11/24(日) 12:30~	愛媛FC *
* の試合はアルヴィンでのホームゲームになります。応援に行きましょう。	

## 会費納入のお礼とお願ひ

2007年度より会費制(年会費として千円)を導入し、会報の発行などに活用させていただいている。これまで納入いただいた皆様のご理解とご協力に、改めてお礼申し上げます。

支部財政は会費導入時より少しずつ健全化し、第18回支部総会からは参加費の見直し(千円下げて7千円、学生3千円)や昨年度の横断幕新調、この第20回支部総会記念会報の増頁などが可能になりましたが、遠方よりの講師招聘実費などがある場合は、キャッシュフローがぎりぎりの状況です。

今年度も振込票を同封させていただきましたので、引き続きのご協力をお願い致します。